



春日部市議会議員 くりばら信司

くりばら通信

<http://s-kuribara.com/>
希望が、ゆきわたる国へ。公明党


↑ 要項のサイトへ



7選挙区完勝・比例区でも7議席確保!



7選挙区勝利は、52年間の党の歴史で初めてとなる歴史的な快挙です。14議席獲得も過去最多に並ぶ結果でした。非改選議席と合わせると、参院で25議席となり現在の定数(242)になってからの議席数は過去最高となります。

6人の新人議員は、工学博士や労働政策の専門家、元外交官、医師、弁護士など、専門性の高い資格や経験を有し、政治の中で存分に力を発揮して参ります。

公明党は、選挙戦で訴えた「希望がゆきわたる国」を実現するため、アベノミクスの成果を地方や中小企業、家計、個人に届け、実感が伴う経済にしていく為に、新しい戦力を得たことと、ネットワークの力を大いに発揮し、国民のための政策を実現していきます。

身近な市民相談・水路浚渫

例年の事ですが、夏が近づくとユスリカや悪臭対策に追われます今年もあちらこちらとご要望が多く全ての対応は時間がかかってしまうところですが、一つでも二つでもご要望にお応えできたときに皆様から喜ばれるのは何よりも嬉しく思います。これからもしっかりと頑張ります



公明党では無料の法律相談を行っております。
 予約が必要です。お申し込みその他、ご要望などは
くりばらまで・FAXは752-2384です!

6月議会一般質問で取り上げた内容です

1. 子育て支援策について

人口減少社会は都市の消滅にもかかわることから、地域住民のみならず、他市の住民からも選ばれる町にならないといけない。費用対効果を考慮しての提案として ①産後ケア応援券 ②移動式赤ちゃんの駅の2点について質問しました。

A. 市としては現在行っている同様の制度の活用を充実させること、他市の動向を注視することの回答がありました。

2. 高齢者支援策について

高齢者の交通事故や認知症を患う人が増加していることから、その対策として ①運転免許証返納支援策、シルバーパスの導入 ②QRコードを活用した徘徊対策を提案しました。

A. 市としては、埼玉県警察、関連事業者と検討すること、他市の先進事例を参考に今後連携を強化することの回答がありました。

3. 三世帯同居支援について

定住人口増加策として新たな取り組みを求め ①三世帯同居家族奨励金 ②三世帯同居リフォーム補助金制度の導入を提案しました。

A. 市としてはふれあい家族奨励事業などの更なる充実などを見極めて今後検討したいとの回答がありました。

4. 多目的広場の活用について

世代、年齢、性別を超えて仲良くすることを目的として、市内の比較的利用度の少ない公園や今後新たに設置される公園、多目的広場の有効活用として ①パークゴルフ場 ②ドッグランの設置を再度提案いたしました。

A. 市としては種々の条件があり、現時点では極めて難しいと認識しているものの愛好家人口が増えていることから今後の検討課題としたいとの回答がありました。



←
待望久しい市立医療センターがいよいよオープンしました。
地域医療の中核病院として、さらには災害時の中心拠点として、また、癌、看護ケアも充実！

子供の急病など夜間の電話相談 #8000

大人の急病など夜間の電話相談 #7000

防災行政無線の自動音声案内0120-899-300